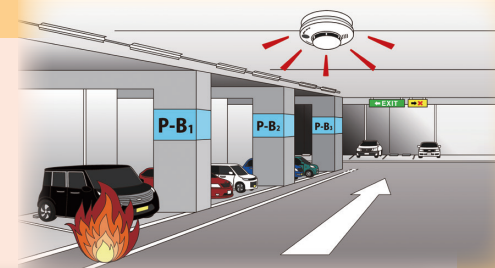


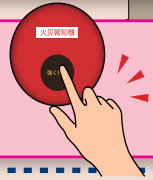
火災発生時の対処



人為的に発見

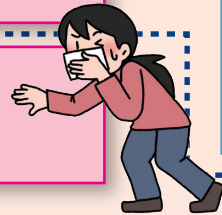
大声で周囲に知らせる

発信機を押す



防災センターに連絡

初期消火・避難誘導



受信機復旧の流れ

発信機による作動

感知器により作動

発信機ボタンを戻す

復旧スイッチ
を押す

各スイッチ及び連動
機器を復旧させる

防災センター

センター員の役割

「119番通報」
「非常放送」

自動火災報知設備 により感知

警戒区域一覧図により
火災発報区域を確認する

現場に急行する
消火器、懐中電灯、必要な鍵、送受話器
等を携行する

防災センターに連絡

計画に基づく自衛消防活動



※対応施設の実情に即した対応を行ってください

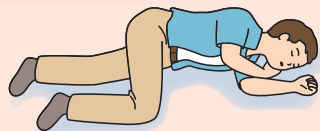
ビルメンテナンス会社として、非常時でも適切な対応・判断
ができるように心がけましょう。
目に見える場所に置いて、是非業務で活用してください！



公益社団法人
東京ビルメンテナンス協会

傷病者発生時の一次救命処置の対応

傷病者発見



周囲の
安全確認

なし

具合を尋ねる

あり

反応はあるか

なし

大声で応援を呼ぶ

119番通報・AED携行



様子を見ながら
応援・救急隊を待つ

あり

普段どおりの
呼吸はあるか

なし

救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に
普段どおりの呼吸や目的のある仕草が
認められるまで続ける

ただちに
胸骨圧迫を再開

必要なし

ただちに胸骨圧迫
を開始する

電気ショック

ショック後、ただちに
胸骨圧迫を再開する

必要あり

心電図解析

電気ショックの必要性の有無は
音声メッセージに従う

AEDを装着する

※対応施設の実情に即した対応を行ってください